

提案者	沼津市		
実施地域	沼津市	分野別モデル	AI活用
事業概要	ICレコーダーで録音した音声の文字起こしによる議事録の作成に多大な時間と労力を費やしていることから、AIによる認識機能を活用した会議録システムを導入することにより、職員の事務負担の軽減を図る。		

	会議中	編集	関係者へ共有 市民への公表
現状	会話録音	・音声データ ・会議資料 ●編集 度重なる確認をしながら議事録の作成 多くの時間と労力を費やしている	
導入後	会話録音	・音声データ ・会議資料 ・参加者リスト ・編集 一次作成が完了しているため 編集時間が短縮 AI(先端技術)の利用	